

事業所名

ひまわり

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

令和7

年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		一人一人の個性を尊重し、安心安全に楽しく過ごせるようにしていきます。		
支援方針		心と身体を育み、安心して過ごせる場所の提供支援 一人一人の個性と長所を伸ばすための療育支援		
営業時間		月～土：9時～19時 （休業日：日曜日）	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	連絡帳を活用した利用時の健康状態の把握をし、来所時及び活動中の心身状況の観察をします。 食事、排泄、更衣等の基本的な生活習慣を形成し、健康状態の維持や改善に必要なリズムを身につけられるよう支援します。 発達段階に応じた自己理解促進やスモールステップでの自己肯定感や自己効力感を高める支援をします。 障害の特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化し支援します。		
	運動・感覚	日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動、動作の改善や習得、筋力の維持や強化を図る支援をします。 利用児の感覚特性を踏まえた活動や学習環境の調整、また、代替手段や対処法を含めた自己理解の促進を支援します。		
	認知・行動	利用児ごとの認知の特性を理解し、情報を適切に処理できるように支援します。 概念獲得のための様々な遊びを通じた活動や認知課題の提供を行います。 コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応活用ができるよう支援します。		
	言語 コミュニケーション	言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や身振りなどコミュニケーションに必要な基礎的能力が身につけることができるように支援します。 集団活動による様々な遊びを通してコミュニケーションスキルの獲得や向上を目的とした支援をします。 障害の特性に応じた読み書き能力の支援をします。		
	人間関係 社会性	愛着形成及び三角関係の形成により対人的な関りの基盤形成を図る支援をします。 利用児の発達段階や発達課題に合わせた自己理解促進のための支援をします。 象徴遊び、並行遊び、協同遊びなど、遊びを通して必要な社会性の発達を支援します。		
家族支援		家族や周囲の人と安定した関係を継続するための支援、家族の子育てや困ったことに対する相談や助言を行います。	移行支援	子どもの状態やご家族の意向を踏まえたライフステージの切り替えを見据え、進路や移行先の選択についての相談援助をします。
地域支援・地域連携		地域の様々な場面で適切な支援が受けられるように、保育園や学校、その他関係機関等と情報共有や連携、支援方法や環境調整等に関する相談支援をしていきます。	職員の質の向上	経験や職種に応じた研修への参加を促し、スキルアップの機会を作っていきます。
主な行事等		季節ごとのプログラム活動 （節分、七夕、ハロウィン、クリスマスなど）		